

# 蕭白ショック!! SHOHAKU SHOCK!!

## 曾我蕭白と京の画家たち

展覧会情報!!

主催 = 千葉市美術館 / 読売新聞社 / 美術館連絡協議会  
 協賛 = ライオン / 清水建設 / 大日本印刷 / 損保ジャパン / 日本テレビ放送網  
 会期 = 2012年4月10日(火) - 5月20日(日)  
 休館日 = 5月1日(火)、5月7日(月)  
 ※ 展示替えのため、展示室、ミュージアムショップは休室  
 会場 = 千葉市美術館8・7階展示室  
 開館時間 = 10:00 - 18:00 [毎週金・土曜日は20:00まで]  
 ※ 入場受付は閉館の30分前まで  
 観覧料 = 一般1000(800)円、大学生700(560)円  
 ※ 小・中学生、高校生、障害者手帳をお持ちの方とその介護者1名は無料  
 ※ ( ) 内は前売・団体20名以上、および千葉市内にお住まいの60歳以上の方の料金  
 ※ 前売券は、千葉市美術館ミュージアムショップ(3月23日まで)、ローソンチケット(Lコード | 38675)、セブンイレブン(セブンコード | 014-541)、千葉都市モノレール「千葉みなと駅」「千葉駅」「都賀駅」「千城台駅」の窓口(5月20日まで)にて販売

### 注目ポイント!!

- \* リピーター割引を実施します!!  
本展チケット(有料)の半券のご提示で、2回目以降の観覧料が半額になります。
- \* 会期中に大幅な展示替えがあります!!
- \* 展示件数(千葉会場)は107件です!!

展覧会概要!!

## 18世紀の京都を彩った個性豊かな画家たち 蕭白、応挙、若冲、大雅、蕪村……

江戸時代中期、西洋や中国の文化を取り入れる動きが美術にも波及し、特に京都では個性豊かな画家が多く活躍しました。曾我蕭白(1730~1781)もその一人です。

蕭白は京都の商家に生まれ、父を早くに亡くして画業で身を立てました。室町時代の画家曾我蛇足に私淑して曾我姓を名乗ります。盛んに出版されるようになった版本の画譜を活用し、室町水墨画に学んだ復古的な作品を多く残しました。巧みな技術に裏付けられた独特の作品世界は現代人をも魅了します。

蕭白が伊勢地方(現在の三重県)で制作した作品は今も三重県内に多く伝わっています。今回の展覧会では修復を終えた、齋宮の旧家永島家伝来の障壁画(全44面、重要文化財、三重県立美術館所蔵)を中心に蕭白の画業を振り返ります。また、蕭白前史として、蕭白が師事したと思われる高田敬輔や、京都で活躍した大西酔月ら復古的な画風の画家を紹介します。円山応挙、伊藤若冲、池大雅、与謝蕪村らの作品も展示し、蕭白のいた江戸時代中期の京都画壇の豊かさを併せてご覧いただきます。首都圏では1998年以来久々の蕭白展となります。



曾我蕭白《虎溪三笑図》 千葉市美術館蔵



曾我蕭白《竹林七賢図襖》(旧永島家、部分) 三重県立美術館蔵、重要文化財



曾我蕭白《雪山童子図》 継松寺蔵  
(展示期間:4月10日~5月6日)

\* 展示期間について表記のないものは、全期間展示されます

■ **講演会(事前申込制)**:各回14:00より/11階講堂にて/定員150名/聴講無料

- ①「蕭白の奇想」 講師：辻惟雄(MIHO MUSEUM 館長) 4月14日(土)
- ②「蕭白と京都画壇」 講師：小林忠(千葉市美術館館長) 4月28日(土)
- ③「蕭白一遊歴する画人」 講師：山口泰弘(三重大学教授) 5月12日(土)

■ **申込方法**

往復はがきに、郵便番号・住所・氏名・電話番号、希望講演名、人数(2名まで)を明記の上、下記までお申し込みください。  
〒260-8733 千葉市中央区中央3-10-8 千葉市美術館企画係  
(1通につき1講演、応募多数の場合は抽選となります。)  
申し込み締切はそれぞれ、①4月6日(金)、②4月20日(金)、③5月2日(水)、**必着**。

■ **市民美術講座**

「蕭白と蕭白前史」  
講師：伊藤紫織(当館学芸員)  
5月5日(土・祝) 14:00より 11階講堂にて  
先着150名 聴講無料

■ **ギャラリートーク**

担当学芸員による - 4月11日(水)14:00より  
ボランティアスタッフによる - 会期中の毎週水曜日 14:00 より(4月11日を除く)  
\*他の平日14:00にも行うことがあります。

企画展

浮世絵師 溪斎英泉展 5月29日(火)―7月8日(日)

幕末期美人画を代表する浮世絵師、溪斎英泉。独特の妖艶な画風は、歌川派全盛の浮世絵界で、一人対抗するように強い存在感を放っています。千葉市美術館設立のきっかけともなった英泉コレクション(今中コレクション)を中心に、美人画、風景画、摺物、肉筆画など多方面に渡る英泉の画業を展示します。



溪斎英泉《見立女三の宮》  
千葉市美術館蔵

千葉市美術館

〒260-8733 千葉市中央区中央 3-10-8  
Tel. 043-221-2311 (代) FAX. 043-221-2316  
<http://www.ccma-net.jp>

- ◎ JR 千葉駅東口より
  - ・徒歩約15分
  - ・バスのりば ⑦ より 大学病院行または南矢作行にて「中央3丁目」下車徒歩約3分
  - ・千葉都市モノレール県庁前方面行「葭川公園駅」下車徒歩約5分

◎京成千葉中央駅東口より徒歩約10分

◎東京方面から車では京葉道路・東関東自動車道で宮野木ジャンクションから木更津方面へ、貝塚IC 下車国道51号を千葉市街方面へ約3km、広小路交差点近く

◎千葉市中央区役所と同じ建物です

◎地下に区役所と共有の駐車場がありますが、混雑が予想されますので、なるべく公共の交通機関をご利用ください



## 『蕭白ショック!! 曾我蕭白と京の画家たち』展 ご紹介のお願い

展覧会広報用として作品画像をご用意しております。是非、本展をご紹介しますようお願いいたします。ご紹介いただけます場合は、別紙の申込書に必要事項をご記入の上、FAXにてご連絡下さい。

使用はお申し込みの通り1回限りとし、内容をご了承ください。



1.  
曾我蕭白  
《竹林七賢図》  
(旧永島家、部分)  
三重県立美術館蔵  
重要文化財



5.  
曾我蕭白  
《雪山童子図》  
継松寺蔵  
(展示期間:4月10日~5月6日)



2.  
曾我蕭白  
《牧童群牛図屏風》(右隻)  
個人蔵  
(展示期間:5月2日~20日)



6.  
曾我蕭白  
《虎溪三笑図》  
千葉市美術館蔵



3.  
曾我蕭白  
《松鷹図》  
旧永島家障壁画  
三重県立美術館蔵  
重要文化財  
(展示期間:5月2日~20日)



7.  
伊藤若冲  
《月夜白梅図》  
個人蔵



4.  
高田敬輔  
《山水図屏風》  
滋賀県立近代美術館蔵  
(展示期間:4月10日~30日)

\*展示期間について表記のないものは、全期間展示されます

## 『蕭白ショック!! 曾我蕭白と京の画家たち』展 広報用画像データ・プレゼント用招待券申込書

### ■ 写真ご使用に際してのお願い

- \* 作品写真の使用は、本展のご紹介をいただける場合のみとさせていただきます。
- \* 写真のご利用は、1 申込について 1 回とし、使用後のデータは破棄してください。
- \* 恐れ入りますが、基本情報確認のため、広報担当まで一度原稿をお送り下さい。
- \* 掲載後、広報担当まで見本誌をご送付下さいますようお願いいたします。
- \* お手数ですが、招待券プレゼントの受付、発送などは、貴編集部にてお願いいたします。
- \* 原則として、掲載紙をご送付いただきました時に招待券をお送り申し上げます。

千葉市美術館  
広報担当 行  
FAX: 043-221-2316

|                              |   |
|------------------------------|---|
| 貴社名:                         | 媒体名:  |
| ご担当者:                        | 発行日予定:  |
| ご連絡先電話:                      | 発行部数:   |
| FAX:                         | 定価:   |
| Email:                       | 掲載予定コーナー名等:   |
| 画像到着希望日:     月     日     時まで | 画像の掲載サイズ <small>(おおよそで結構です<br/>例: 10cm 四方、など)</small> : |

### ■ 画像データ申込 (ご希望のデータの番号に○をつけてください。)

1. 曾我蕭白《竹林七賢図襖》(旧永島家、部分) 三重県立美術館蔵、重要文化財
2. 曾我蕭白《牧童群牛図屏風》(右隻) 個人蔵 (展示期間: 5月2日~20日)
3. 曾我蕭白《松鷹図》 旧永島家障壁画、三重県立美術館蔵、重要文化財 (展示期間: 5月2日~20日)
4. 高田敬輔《山水図屏風》 滋賀県立近代美術館蔵 (展示期間: 4月10日~30日)
5. 曾我蕭白《雪山童子図》 継松寺蔵 (展示期間: 4月10日~5月6日)
6. 曾我蕭白《虎溪三笑図》 千葉市美術館蔵
7. 伊藤若冲《月夜白梅図》 個人蔵

### ■ プレゼント用招待券申込

(ご希望の場合はチェックをつけてください)

5組10名様希望します

(それ以外の枚数が必要な場合は別途ご相談下さい。)

〒

チケット  
送付先 住所:

問い合わせ先

千葉市美術館 〒 260-8733 千葉市中央区中央 3-10-8

E-mail: sito@ccma-net.jp (担当学芸員 伊藤紫織)

isono@ccma-net.jp (広報担当 磯野 愛)

Tel. 043-221-2311 (代表) / 043-221-2313 (直通)

Fax. 043-221-2316

HP. <http://www.ccma-net.jp/>